

第4編 臨時点検

1. 概要

臨時点検は、何らかの問題(アクシデント)が発生した場合に実施する点検であり、本マニュアルでは、4つの点検に大別する。

(1)災害時点検

地震や大雨、台風などにより自然災害が発生し、橋梁が損傷を受けた場合の事後対策を行う上で、必要な資料を得るため、その災害の内容や規模に応じて、点検内容と時期を適宜決定し実施する。事故発生直後のパトロールとは区別して考える。

なお、異常出水があった場合は、前回点検時に著しい洗掘が判明している橋梁や、洗掘を受けやすい地形にある橋梁について、点検を実施する。

(2)事故時点検

車両の衝突や火災など、突発的な事故により橋梁が損傷を受けた場合に、その損傷程度を把握し、対応策を検討する際に必要な資料を得るため、事故の規模に応じて、点検内容と時期を適宜決定し実施する。

(3)追跡(継続)点検

通常の手順では、損傷原因の特定や対策工の内容と実施時期の判断が難しく、一定期間について損傷状態の継続的な観察が必要となる場合に実施する。その方法については、対象となる損傷の程度に応じて、点検内容と時期を適宜決定し実施する。

(4)特別点検

上記のいずれにも分類されない点検。例えば、どこかの橋梁で問題が発生した場合に、同一形式の橋梁について実施する一斉調査などが挙げられる。この場合は、調査の目的に応じて点検内容、時期を適宜決定し実施する。

これらの点検については、本マニュアルや既往の図書を参考として、適宜実施する。

2. 参考図書一覧

○ 大いに参考となる
△ 参考となる

臨時点検で参考となる図書の一部について示す。(必要に応じて、各自が参考図書を追加する。)

図書名	臨時点検				概要	備考
	災害時 点検	事故時 点検	追跡(継続) 点検	特別 点検		
道路震災対策便覧(震前対策編) H14.4	○	-	-	-	地震後の点検について示している。 11ページ第2章地震災害の特徴、135ページ5-7橋梁の耐震調査法などが参考となる。	(社)日本道路橋会
道路震災対策便覧(震後対策編) H8.10	△	-	-	-	地震災害発生時の職員が執るべき行動について示している。第2章防災体制とは、第3章地震が発生したら、第4章参集する....など	(社)日本道路橋会
道路震災対策便覧(震災復旧編) H14.4	○	-	-	-	迅速な震災復旧をおこなうための被災調査方法や復旧方法について示している。第3章復旧計画の立案、第4章応急復旧、第5章本復旧....など	(社)日本道路橋会
橋梁点検・補修の手引き【近畿地方整備局版】 H13.7	△				橋梁定期点検要領(案)H16.3をベースにして、補修の考え方まで体系的にとりまとめた手引書である。第3章点検、第4章調査、第5章補修の要否判定、第6章補修....など	(財)道路保全技術センター
道路橋支承便覧 H16.4	○	-	-	-	道路橋示方書を補完する支承部全般に関する手引書である。第6章支承の維持管理が参考となる。	(社)日本道路橋会
橋梁定期点検要領(案) H16.3	△				直轄国道の定期点検に使用されており、橋梁全体の点検方法について示している。特定の部位を点検する際の参考となる。	国土交通省道路局 国道・防災課
橋梁における第三者被害予防措置要領(案) H16.3	△				直轄国道の定期点検に使用されており、コンクリート片の剥落による第三者被害を防止するための点検方法について示している。	国土交通省道路局 国道・防災課
コンクリート橋の塩害に関する特定点検要領(案) H16.3	△				塩害による劣化が生じる可能性がある場合の点検方法について示している。	国土交通省道路局 国道・防災課